



新年のご挨拶

謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

NPO法人認知症予防ネット神戸
理事長 伊藤米美

早いもので法人設立から3年が経過し、4年目の新しい年を迎える事ができました。私たちは2010年7月、認知症を早期に発見して予防したい、地域の中で支え合って暮らしたいという地域の「思いや力」を繋ぎ実現していく活動を推進するため、法人を設立しました。そしてこれまでの3年間、認知症予防のまちづくりを目標に、会員や地域の皆さんと共に懸命に取り組んでまいりました。

法人設立時に比べ、認知症の早期発見や予防に対する地域の皆さんの関心や期待は随分高まってきています。

2年前には「認知症予防時代の幕開け」をテーマに第1回日本認知症予防学会が開催され、多くの専門医や研究者を中心に、予防についての研究や実践が旺盛に取り組まれるなど全国の様相も大きく変化しています。

今年度もNPO法人認知症予防ネット神戸は認知症を予防し、安心して暮らし続けられるまちづくりに一歩でも近づけるように、微力ながら力を尽くして参りたいと考えています。今後も引き続きご指導ご鞭撻いただきますようお願い申し上げます。

- ・新年のご挨拶
- ・設立4年目を迎えて 理事長 伊藤米美
- ・認知症予防ネット公開講座「認知行動療法による対人援助の実際」
- ・認知症予防シンポジウム「認知症の人と家族の思いに寄り添う支援」 松本一生先生講演案内
- ・「もの忘れ相談会」報告
- ・脳いきいきクラブ 開講ご案内
- ・法人事務所在室時間のご案内
- ・編集後記
- ・冬のアロマ

認知症予防ネット神戸公開講座

12月4日（火）、「認知行動療法による対人援助の実際」～健康増進行動を育むためのコツとは～と題して、鳥取大学大学院医学系研究科 臨床心理学専攻医学博士 竹田伸也先生をお招きして公開講座を開催いたしました。

平日の午後6時30分からという時間帯にもかかわらず、勤務を終えた介護事業所職員など日頃から支援に携わっていらっしゃる34名の方がご参加下さいました。

認知行動療法では、私たちの日頃の気持ちや行動を左右する『考え方』の幅を広げ、柔軟な対応を可能にし、また、環境を整えることで望ましい行動を育みやすくします。自分自身の行動変容にも、対人援助を行う上でも大変有効で、そのコツや方法を現場での具体例を挙げながら、質問にも丁寧に答えていただきました。

また、このような機会をぜひとのご要望もいただき、ご参加くださった皆さまには、何かしらヒントとなるものを持ち帰っていただけたことと思います。



講師
松本一生 先生

松本診療所（もの忘れクリニック）院長
元大阪人間科学大学・社会福祉学科教授

基調講演「認知症の人と共に生きる私たち」

シンポジウム 座長 NPO法人認知症予防ネット神戸 理事長 伊藤米美
コメンテーター 松本診療所 所長 松本一生

●シンポジスト

「認知症の人を支える向こう3軒両隣運動」
老人クラブ上御影若菜会会長 岡部 政人

「認知症の家族の立場から」 介護家族 丸本 恭子

「認知症サポートネット構築支援事業について」
社会福祉法人神戸老人ホーム 副施設長 伊賀 浩樹

認知症予防 シンポジウム

「認知症の人と家族の思いに寄り添う支援」

日時: 2013年2月16日(土)
開場 13:00 開演 13:30~17:00
場所: コープこうべ 生活文化センター
参加費: 無料 ●定員 400名

主催 老人クラブ上御影若菜会
共催 認知症を予防し、明るいまちづくりを推進する住吉・御影地域の会
社会福祉法人神戸老人ホーム/NPO法人地域福祉会あす/NPO法人認知症予防ネット神戸
後援 東灘区役所

